

# 平成24年度 市民生活部 経営計画書

部署名	市民生活部
役職・氏名	部長 古武 稔
市民生活部 経営方針	
<p>● 部の使命</p> <p>私たち市民生活部は、市の総合計画が掲げている「人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内」の将来像を実現すべく一致団結し、安全・安心で快適な生活環境の形成を進め、信頼される市役所(市民生活部)を目指します。</p> <p>また、明るく親しみの感じられる市役所の窓口となるべく、市民サービスの向上を図ります。</p>	



<p>● 部の基本方針</p> <p>① 市民ニーズにこたえる市役所があるまちを目指して「親しみのある窓口は 挨拶から」を徹底します。</p> <p>② 公平な課税を行い「納税への理解を深め 滞納のないまち」を目指します。</p> <p>③ 環境に配慮した美しいまちを目指して「ごみの減量・循環型社会への取り組み、生活環境関係施設の整備」を推進します。</p> <p>④ 健やかに暮らせるまちを目指して「健全な国保制度の運営」を進めます。</p>
---

●平成24年度 部のスローガン	元気に 明るく 前向きに												
部署内経営資源													
構成人員	<table border="1"> <tr> <td>正職員</td> <td>臨時職員等</td> <td>計</td> <td>当初予算 (うち人件費)</td> <td>一般会計 特別会計</td> <td>2,381,130千円 4,627,017千円 (418,688)千円</td> </tr> <tr> <td>60人</td> <td>24人</td> <td>84人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	正職員	臨時職員等	計	当初予算 (うち人件費)	一般会計 特別会計	2,381,130千円 4,627,017千円 (418,688)千円	60人	24人	84人			
正職員	臨時職員等	計	当初予算 (うち人件費)	一般会計 特別会計	2,381,130千円 4,627,017千円 (418,688)千円								
60人	24人	84人											

市民生活部 重点事項				
重点事項	具体的な取組内容	成果目標	進捗状況	達成状況
1 市民窓口サービスの向上	来訪者に明るい挨拶、声掛けの徹底を進めます。 窓口満足度アンケートを行います。 窓口改善WGでの協議を推進します。	アンケートにより実態把握し、90%以上の満足評価を目指します。	窓口改善WGは課題をとりまとめて報告済。 アンケートは実施中。	満足度(アンケート結果) 23年度 90% 24年度 100% 25年度から総合窓口開設
2 税等 収納率の向上	分かり易い制度面の広報に努めます。 悪質滞納者に対しては、滞納整理の取り組みを強化します。 21年度現年分実績 一般税 97.22%、 22年度 97.99%、23年度 98.06%	平成23年度実績より高い徴収率を確保します。  目標 98.10%	現年 11月末現在 70.3%	24年度(25年3月末現在) 95.38%
3 可燃ごみ等 減量施策の推進(ごみ30%減量作戦) 「かもめ」の改造工事实施、全てのごみを自区内処理に移行	ごみ減量強化月間(5月他)により啓発を強化します。 古紙のステーション回収を周知します。 引き続きごみ減量説明会等を開催します。 かもめの運営方針を検討します。 自区内処理に向けた収集体制を検討します。	22年度実績 6.5% 23年度実績 4.0% 24年度目標 30%減量 改造工事の完了・自区内処理への移行	24年11月末 減量率 6.3%  改造工事施工中。 中水管工事業者決定。	24年度 減量率実績 8.4%  かもめ改修工事済み 中水工事済み
4 火葬場の在り方についての検討	現施設の運営・課題を再度洗い出します。 ・事業手法の検討(単市・組合等)	整備方針を策定します。	コンサル業者決定(24年度中に方針を策定)	25年3月末 整備調査業務 報告書納品
5 国民健康保険について 健全運営の推進	今後、数年間の運営状況の予測を行い、国保運営協議会に諮ります。	シミュレーションの実施 国保運営協議会に諮る	シミュレーションを作成し国保運営協議会にて意見を頂いた。	今後も、医療費の動向に注意を払いながら検討する。安定化分は、国保にて計上。